令和４年度　多摩市立多摩第一小学校　　授業改善推進プラン　　教科名

社会

|  |
| --- |
| 社会科における指導の重点（身に付けさせたい力）　※学習指導要領に照らし合わせて |
| **ア　知識及び技能** | **イ　思考力、判断力、表現力等** |
| ・調査活動や地図帳、地球儀や統計、年表など、学年の課題に合った基礎的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能 | ・課題を把握し、その解決に向けて、考えたことや選択・判断したことを説明したり、話し合ったりする力 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 児童・生徒の学力の状況（課題） | 授業における具体的な手だて | 手だての実施時期 | 成果検証（２月） |
| 第３学年 | ・地図や写真などの資料、自分で得た情報から読み取ること、どの資料を用いればよいのかを判断することが難しい。ア・自分の考えをもったり調べたりしたことをまとめたりすることが難しい。イ | ・学習問題を確認し、必要な情報を具体的にいくつか例示して課題を解決できるようにする。・自分の考えを述べたり友達の考えを聞いたりする時間を設け、新聞やリーフレットのまとめ方を例示する。 | 毎単元毎単元 |  |
| 第４学年 | ・どの資料に自分の知りたいことが書かれているのか見付け出すことに課題がある。ア・課題を把握し、その解決に向けて調べるが、調べた情報を鵜呑みにしたり、内容を正確に理解できていなかったりする。イ | ・図、表、グラフなど様々な情報から自分に必要な内容の読み取り方の指導を行う。・調べ学習を行う際に、調べる内容を明確にしてから調べる。また、調べた内容について、伝え合う時間を設け、内容を共有する。 | 毎単元毎単元 |  |
| 第５学年 | ・資料から課題に対する必要な情報を見付け、関連付けることが難しい。ア・資料から読み取れたことを自分の言葉で表現したり、表やグラフと関連付けて説明したりすることが難しい。イ | ・課題を把握し、課題解決のためにどんな資料が必要なのかを考えて資料を選んでいく手順を示す。・資料から読み取れたことを共有したり、表やグラフと関連付けて説明したりする時間を設ける。 | 毎単元毎単元 |  |
| 第６学年 | ・複数の資料から読み取れたことを課題と関連付けて考えたり、多面的に考えたりすることが難しい。ア・資料から読み取った内容を基に筋道立てて考え、説明したり話し合ったりすることに課題がある。イ | ・資料から読み取れることと課題とどう関連するか方法を提示し、情報の見方やまとめ方を考えさせる。・自分の考えと友達の考えを共有し考えを深めさせる。小集団での話し合いなどを通し、説得力のあるものになっているか確認させる。 | 毎単元毎単元 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **■**「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた一人一台端末等ICTの効果的な活用について3年　ロイロノートを活用し、必要な情報をまとめる。4年　ロイロノートを活用し、収集した画像資料をまとめ発表活動を行う。5年　ロイロノートを活用し、収集した画像資料を基に、自分の考えを入れた発表活動を行う。6年　ロイロノートを活用し、収集した画像資料を基に、自分の考えを入れた発表活動を行い意見交換する。 | ■学習の見通しをもたせることや学習を振り返ることの工夫等、「学びに向かう力」の育成に向けた取組について＜３～６年＞社会的事象の様子やその変化を視覚的に捉えながら単元を貫く学習問題や、１単位時間の学習課題に対する話し合いや振り返りをする時間を設ける。 |